

【別紙】

広報活動及び啓発活動の取組状況

1. 町内会（自治会）加入促進検討委員会

自治会加入率が70%以下の地域の自治協会、不動産業者、市で組織し、各地域における取組内容の情報交換を行い、加入促進の対策を検討している。

2. 自治会加入促進啓発チラシの活用

「自治会への加入について、相談してみませんか！」と題した、自治会の必要性や活動内容を紹介したチラシを転入者やアパート入居者等へ配布することにより、加入促進の啓発を図っている。

- (1) 出雲市役所市民課、各地区行政センター窓口において転入手続及び出生届を行った者への配布
- (2) 出雲市役所資産税課の新築家屋の家屋評価の際に配布
- (3) 出雲市役所建築住宅課で建築確認申請に来庁した業者に施主に渡してもらうよう依頼
- (4) アパート、マンションを対象に、業者委託によるポスティングを実施
(令和3年度：15,440世帯対象)

3. 「大好きいずも・ふるさと情報コーナー」の開設

3月末から4月初めの転入手続き者が多い時期に、市民課の待合付近で転入手続きに来庁する人へ、各地区の広報誌や加入促進パンフレットを配布しながら自治会加入への呼掛けを行っている。

4. 民間事業者との連携

出雲宅建センターとの行政懇談会に参加し、市内の自治会加入状況の説明や、登録事業者へ加入促進チラシの配布等を依頼している。

5. 広報いずもへの掲載

例年、自治会未加入者への呼掛けを広報いずも3月号（2月発行号）に掲載しているが、昨年度は、自治会の運営に関する内容について掲載した。

6. 各種会議等での意見交換会

各地区自治協会等の自治会加入促進に関わる会議等へ参加し、市内の加入状況や取組内容を紹介する等、加入促進に向けて支援を行っている。

7. 分譲住宅地を対象とした加入促進活動の実施（令和2年度～）

分譲宅地の戸建て住宅を対象に、自治振興課職員による戸別訪問を行い、加入促進チラシを配布し、加入促進啓発活動を実施している。

これまでに、大津、古志、高松、神門、長浜、平田、出西、伊波野、直江地区内344軒を訪問。

8. 自治会加入促進啓発DVDの配布（令和2年度）

「新たな参加、担い手を呼び込むには！令和に求められる自治会運営」と題したDVDを作成し、自治協会の総会等で活用してもらうよう、配布した。

9. 自治会活動に対する支援

自治協会等が行う町内会への加入促進活動や、課題解決のためのソフト事業に対して、「地域コミュニティづくり支援補助金」や「元気！やる気！地域応援補助金」により活性化に向けた活動を支援している。

10. 自治会支援アドバイザー事業（令和3年度～）

自治会加入率の低下や自治会脱退が増加しているため、自治会等の体制や運営方法の見直しなど地域課題の解決に向けて、専門家のアドバイスを受けながら持続可能な自治会づくりを支援する。

令和3年度は、モデル地区を3地区（高松地区、高浜地区、直江地区）選定して実施している。